

たくましく 心豊かな 地球市民	瞳かがやく 附属松本中の子ら すずかけの森	令和8年9月30日（水） 信州大学教育学部 附属松本中学校 学校だよりNo.5
-----------------------	---------------------------------	--



厳しい暑さがようやく和らぎ、秋の訪れを感じるようになりました。本日9月30日は、前期終業式・後期始業式を行いました。各学年の代表生徒3名が作文を発表し、前期を振り返るとともに、後期に向けた思いを語りました。明日からは、いよいよ生徒会の最大行事である附中祭を迎えます。一人一人が自分の役割を果たし、仲間と力を合わせて取り組む姿や、ステージで思い切って自分らしさを表現する姿など、今年度の生徒会テーマ「飛翔～羽ばたこう、笑顔と個性をのせて～」にふさわしい、附中祭に向かう生徒の姿が多く見られます。



また、9月28日の参観日には、多くの保護者の皆様にご参観いただき、ありがとうございました。PTA主催のいじめに関する研修会では、「保護者の立場からいじめを考える」をテーマに、各学級で意見を交わしました。子どもの小さな変化にどう気づくか、SNSでのやり取りをどう見守るか、気になることがあったときに家庭と学校でどのように情報を共有するか。こうした問いについて、保護者の皆様と考える機会となりました。いじめをしない、させない、見過ごさない。学校は生徒の声や様子を丁寧に受け止め、保護者の皆様と連携しながら、いじめの早期発見・早期対応に努めてまいります。そして、生徒・保護者・学校が力を合わせ、すべての生徒が安心して過ごせる学校をつくってまいります。

こうした取組に先立ち、9月24日の校長講話でも、いじめを許さない学校づくりについて話がありました。

心の豊かさとは？

～校長先生のお話より～

学校目標「たくましく 心豊かな 地球市民」について話を進めています。今日は、その中の心の豊かさについてお話しします。



前回の校長講話では、心には段階があるという話をしました。「やりたくないからやらない三流」「やりたくないけれど、親や先生に怒られるからやる。または、やりたくないけれど、ご褒美をもらえるからやるという二流」「やりたくないけれど、やるべきことだからやる一流」「やりたいからやる。面白いからやる超一流」がいるという内容でした。そして、皆さんには本校の大切にしている言葉、「常に一流たるをめざせ」を伝えました。

夏休み明け最初の活動は、朝清掃でした。前日まではその時間まで寝ていた人、だらけていた人もいたことと思います。「さすがに朝から清掃は厳しいかな」と思いながら様子を見に行くと、この写真を見てください。昇降口で膝をつきながら清掃する人。竹ぼうきがなくて、手でゴミを拾っている人かいました。まさに、一流、いや超一流だと思います。

また、夏休み中にこんなことがありました。学校を見回りに行くと、中庭でサッカーをしている人たちがいました。遠くなので誰かはわかりませんが、大きな声で私が注意を呼びかけました。その瞬間、逃げることもできたでしょう。皆さんならどうしますか。

こんな話もありました。夏休み前、昼休みだったでしょうか。誰かが走っていたのか、サッカーボールが当たったのか、1年生が大切に育てているイチゴの鉢を倒してしまったそうです。皆さんならどうしますか。

サッカーをやっていた人たちの多くは逃げていきました。気持ちわかりますね。しかし、一人だけ、私に謝ろうと残っている人がいました。彼はきちんと私に謝罪することができました。イチゴを倒した人は、倒した苗を直している1年生のところへ来て、謝罪したとのこと。自分の意思はもちろん、「間違ったら謝罪すべきだ」という自分がいるのでしょう。しかし、「嘘をついてごまかせば怒られないぞ」と自分の弱い心も言ってきたので

はないでしょうか。しかし、この二人は自分の弱い心に打ち克ち、きちんと謝罪をしたのです。さすがですね。「バレてないから逃げる。バレても嘘をついて謝らない三流」「バレたから、謝る二流」「バレてないけれど、間違った行為をしたから謝る一流」この二人は一流の行動をしたと思います。

さて、心の豊かさについて、次の話を進めていきます。

私は「自分らしくいること」つまり、「自分の考えや価値観を大事にすること」は非常に大事なことだと思っています。また、こうしたことを歌っている歌手も多いです。聞いてください。(曲が流れる)これは、尾崎豊の「僕が、僕であるために」という歌です。しかし、自分らしい行動をすると「わがままだ」とか、「子どもだ」などと言われて、自分らしく行動できずに悩んでいる人もいます。思春期にある大切な悩みの一つだと思います。先生もそうでした。

しかし、そのような行動をとったとき、「〇〇らしくていいな」と認めてくれる人がいます。一方で、「わがままだな」と映る場合もあります。自分らしくある行動をしたのに、このような他者評価の違いが生まれる原因は何だと思いますか。皆さんの意見を聞きたいと思います。

3年男子「日頃のその人の行いによる、周りからの信用だと思います。」

3年女子「協調性があるかどうか、周りからの共感を得られるかどうかだと思います。」

二人とも発言ありがとう。わがままだととられてしまう行動は、自分を優先するあまりに、他人の考えや価値観を無視し、自分の考えや価値観を押し付けている可能性が高いと思います。逆に、「〇〇らしくていいな」と評価される行動は、自分だけでなく他人の考えや価値観も大事にしている行動だと思います。

大事なことなので、よく聞いてください。「自分が自分らしくいる」ということは、自分の考え、価値観を大事にするとともに、他者の考え、価値観も大事にすることなのです。自分が自分らしくいようとしても、他者から「わがまま」「自分勝手」と映れば、他者の考え、価値観を無視し、自分の考えや価値観を押し付ける行動となります。

また、「自分らしく生きられない」「他人に合わせすぎ」という場合もあります。自分の考え、価値観を押し殺して、他者の希望通り行動することです。これも、苦しいですね。自分の人生なのだから、他者に合わせすぎるのは、違うことです。自分の行動はどうか、振り返ってみてほしいと思います。

覚えて欲しいこと

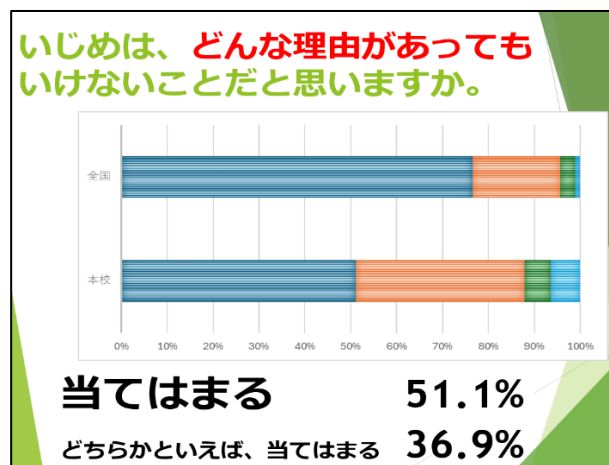
「自分が自分らしくいる」
自分の考え、価値観を大事にするとともに、
他者の考え、価値観も同じように大事にする

「わがまま」「自分勝手」
自分の考えや価値観を他者に押し付ける

「自分らしく生きられない」「他人に合わせすぎ」
自分の考え、価値観を押し殺して、
他者の希望通りのことをする

さて、全国学力学習状況調査の今年の結果が公表されました。長野県は、小6の算数が全国を下回ったとニュースになりました。本校の3年生はどうだったでしょうか。

国語の結果です。大きく上回っていますね。数学の結果です。同じく大きく上回っています。



アンケートの結果を見てみましょう。昨年度の校長講話で、「夢を大事に」という話をしてきましたが、「将来の夢や目標をもっていますか」という項目については、こちらも全国を上回る結果となっています。「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか」についても、全国を上回っています。素晴らしいことです。

昨年度から、校長先生が大事にしている項目「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」については、どうだったでしょうか。こちらは、昨年に引き続き、大きく全国を上回りました。みなさんはこの結果をどう思うのでしょうか。

昨年度の3年生から、このような意見が私に寄せられていました。

「いじめに対する捉え方が軽く、絶対にいけないと考えている人が少ないとわかった。つまり、大きな食い違いが起きて、いつか大きな問題を引き起こすことになりそうだった。だから、いじめについて、今一度話し合うことが大切だった。」

実は、昨年度の生徒会長からも、「これは松中らしく、生徒同士話し合う場を設けてほしい」という提案がありました。

私は、「絶対にいじめを許さないし、いじめはどんな理由があってもいけないことだ」と思っています。ただ、「当てはまる」と回答できない人の理由も聞きたいと思いますし、互いの立場を理解し、尊重し合うことが、いじめを許さない学校になると思っています。

そこで、全国学力学習状況調査の対象は3年生だけでしたので、再度の全校アンケートを行います。また、大地球市民集会では、「いじめを許さない学校づくりの講座」において、プレディスカッションを行い、10月19日に道徳の1時間を使って、全校ディスカッションを行いたいと思います。それが、いじめを許さない学校につながっていると思っています。

全校で、一人ひとりが自分らしくありながら、いじめを許さない学校をつくっていきましょう。

学校からのお知らせ

～9月28日 参観日の校長講話で話題にさせていただいたこと～

○連絡1 放課後自学室について

今年度末まで、部活動を行っていた時間帯に、図書館に「放課後自学室」を開設します。宿題やテスト勉強、読書など、自ら学ぶために利用できます。利用中は私語をしないことを約束とします。

○連絡2 施設・備品の貸し出しについて

本校の生徒が在籍する地域クラブには、学校施設を優先的に貸し出し、利用料を減免します。また、楽器を含む学校の備品も貸し出します。詳しくは、10月28日（水）16時30分からのクラブ代表者会で説明します。

○連絡3 地域クラブの紹介について

10月28日（水）15:15～16:15まで1・2年生の希望者と希望する保護者の皆様を対象に、地域クラブ合同説明会を開催します。

○連絡4 ラーケーションの導入について

家庭や地域で体験的・探究的な学びを深める機会として、令和8年度後期からラーケーションを試験的に導入します。後期は3日間取得でき、欠席扱いにはなりません。希望する場合は担任にご連絡ください。原則として、テストなどの行事日には取得できません。令和9年度から完全実施します。

○連絡5 令和9年度の水泳授業について

校内プールの老朽化により、令和9年度は民間のプールを利用し、1・2年生を対象に水泳授業を実施します。

○連絡6 開校80周年記念式典について

10月26日（月）14:00から、キッセイ文化ホール大ホールで開催します。全校合唱、式典、代表グループの生徒による学習発表、信州大学の中村学長による講演を予定しています。保護者の皆様もぜひお越しください。

○連絡7 人権講演会について

11月26日（木）13:25から、本校体育館で開催します。あいいろのツバメのスタッフである有坂栄康さんをお迎えし、「命の授業」を行います。保護者の皆様もぜひお越しください。

○連絡8 附属学校の使命について

本校には、未来の教員を育てる「教育実習」、教育の理論や方法について実証的に研究する「教育研究」、地域の教員の学びに役立てる「現職教育」という3つの使命があります。特に教育研究については、令和10年度からの新学習指導要領の先行実施に向け、附属学校として研究に関わっていく方向で現在検討を進めています。詳細が決まりましたら、お知らせします。